

CMSCサマーイベント



◀ イベント2本立、大忙だった帯広のみなさん(トレランス杯ダートトライアルにて)

▼ ミラージュカップ車に乗りご満悦、札幌・清水勝一さん(サマーカーニバルイン北海道にて)



絶好調の館山正嗣さん(中央)とコースアウトに泣いた小川日出生/小田切順之組('86栗駒山アルペンラリーにて)



コース説明をする島根の国谷益雄さん(マイク)(島根ダートトライアルにて)



外川会長のあいさつ(マイク)で始まったアストロトライアル。右側は香川の田中昭男会長



アウトドアの猛者達、岐阜4WD部門の方々(三菱ファミリー大会にて)



動進帳'86のCMSC応援団、(左から)岐阜の柴尾和広、青森の高橋克郎、金田一直志、三上力生のみなさん

CMSC青森

全日本ラリー選手権第8戦AG・MSC北海道
'86ノースアタック300 7月26日(土)・27日(日)

館山/永沢組 コルディア4WD2位! 完走目指しスタート

絶好のラリー日和となった'86ノースアタック300。夕張市Mt.レースイ国際スキー場を1号車AMI1:31スタート、デイステージ(第1、第2)とナイトステージ(第3、第4)が用意され、ラリー区間なしのSSのみ14本で構成されていた。いつもなら当クラブの大西、福士両選手も一緒にエントリーするはずなのだが、今回は我々館山チーム、コルディア4WD1台の参加となった。いつもの仲間がいないのはさみしいが、その分頑張らなくては。しかし前回のツールド東北でファミリアやZなどのハイパワーを見せつけられているため、完走第一、10位以内を目標に作戦を練っていた。1ステ終了、松本ファミリア、鎌田ジェミニ、館山コルディア、羽豆ジェミニ、綾部レオーネとつづく。2ステ、SS-3は今回最長の17km下夕張・ルベシッブ林道である。スタートして13km、左フロントをバースト。SSゴールにそのまま飛び込むが、他に比べ約30秒のロス。つづくSS-6はSS-1の逆走、Mt.レースイの下り。スピードが乗り、路面はうねっている。不安定な姿勢にならぬように3段飛びを決める。着地もなかなかよく、ベストタイムだ。(最後のSS-14も同じところかと思うとウンザリだが、ドライバーに悟られるとまずいので、うまくごまかした。)2ステ終了時点で4位。好位置につけている。

久しぶりの全日本、勳進帳'86を駆けた大西コルディア▼

今年も残りわずか、ガンバルゾ!

3ステからはナイトで、SS-7から。スタート後0.5kmでコースアウトしそうになる。ドライバーはデイステージの感覚でコーナーに進入するためのオーバースピードだ。館山の場合、特にSS、ハイアベの序盤がヤバイ。リズムをつかむまで8割ぐらいのペースで走らせる。今回の館山の走りはスムーズだ。コーナーも充分アクセルONでクリア。サスのマッチングもよく、ジャンプの後の納まりもよい。そしてなによりもコースとコルディアがよく合っていた。3ステ終了、4位。残るSSの距離も長くはない。このままのペースでいくことにした。4ステ、最終SS-14。松本がデフトラブルでリタイア。山内が巻き込まれて後退。我々館山チームはピビッタSS-14も無難にこなし、タナボタ2

位/全日本最上位となった。つづいて行なわれた勳進帳'86では我々はいいところなしのリタイアだったが、大西コルディアが建闘、11位に入ってくれた。今年も残りわずか。頑張りますのでみなさん応援のほどよろしくお願いします。(CMSC青森:永沢裕之)



▲惜しくも同点5位、鈴木昭江ランサー

▼最長不倒距離となった館山コルディアの華麗なジャンプ



JMRC東北ラリーチャンピオンシリーズ
第3戦7月26日(土)・27日(日)、
第4戦8月23日(土)・24日(日)

全国のみなさんよろしく。 CMSC青森新三羽鳥です。

今年から東北シリーズに参戦

昨年の春、現在のナビ尊馬さんに「ラリーをやらないか」と誘われたのが、僕がラリーを始めたきっかけ。それまでダートラを一緒にやっていた、中学からの友人一戸君と、1歳下の佐藤君と3人でCMSC青森に入会。「三羽鳥」といわ

れる館山さん、福士さん、大西さんなど素晴らしい先輩方と練習を始めた。最初はキロ何秒も離れたり、車を傷つけたり、大変でしたが、先輩達の優れたアドバイスもあり、しだいにラリーにのめりこんでいった。そして僕達3人は昨年、地方戦でデビュー。今年からはチャンピオン戦に参加、新三羽鳥と呼ばれるようになりました。

残り1戦。入賞を目指す!

さて東北ラリーチャンピオンシリーズ、第3戦、どんぐりサマーナイトラリーに福士先輩とエントリー。秋田近郊の山中150km、25cp、59km/hのハイアベがあるものの、どちらかというとナビゲーションラリーだった。途中大きなミスやトラブルもなく、無事ゴール。結果福士さんが3位に、

僕が4位、一戸君が6位、佐藤君が7位と、全員が入賞できた。次の第4戦は栗駒山アルペンラリー。全区間舗装道路で、継ぎ区間とハイアベ区間がはっきりしているものの、3ステにはSSも用意されていた。ラジアルタイヤではない僕達は半分あきらめ気味だったが、2ステ終了したところで入賞できる位置につけていた。「よし!3ステで勝負。」ところがオーバースピードで左コーナーを曲がりきれずコースアウトで終了。残念。結果は館山さんが2位入賞したが、僕達は3人も入賞できなかった。

東北チャンピオンシリーズも1戦を残すのみ。僕達3人も6位以内入賞を目指し頑張ります。これからも青森三羽鳥同様、僕達「新三羽鳥」もよろしく応援ください。(CMSC青森:工藤清人)

D: 工藤清人
N: 尊馬伸哉



無念のコースアウトに
泣いた工藤ランサー
(栗駒山アルペンラリーにて)



D: 一戸幸正
N: 石井隆夫



12位と今一步だった
一戸ランサー
(栗駒山アルペンラリーにて)



D: 佐藤彰洋
N: 横山 悟



夜明けのSSを攻めた
佐藤ランサーは14位
(栗駒山アルペンラリーにて)



CMSC帯広

第3回CMSC帯広コルトラリー
('86JMRC道東シリーズ第2戦)
7月5日(土)・6日(日)

SS主体のハイレベルラリー 鈴木ランサーが余裕で制す!



三菱賞3位 福本/田中組ランサー

新車両規定の問題もあり、参加台数15台のさびしい開催となったコルトラリー。しかしラリーの内容は全日本に負けないものと、クラブ員一同自負しております。豊頃町茂岩の十勝ロイヤルホテルを基点とした200kmには、SSが2ステージトータルで8本78kmあり、最短で7km、最長では14km以上と走りがいのある設定。プラス、大学ラリー真っ青のナビセクでは3ケタ減点がでる程でした。今回は全日本ラリー2位入賞の経験のある鈴木/村井組ランサーに4WD勢がどれだけ絡んでくるかが注目されましたが、結果は鈴木ランサー全SSを制して余裕の優勝/他の三菱勢はトラブルやコースアウトなどに泣き、三菱車の上位独占にならなかったのは残念でした。



優勝/三菱賞1位、ベストドライバー賞とタイトル人占め、鈴木/村井組ランサー

余談になりますが、ローレバーなしのハイアベラリーは余りにも危険だということを知りたく思いました。幸い人身事故にはなりませんが、みなさんも充分気を付けてラリーの参加・運営を行なってください。
(CMSC帯広:青沼達也)



三菱賞2位 目黒/遠藤組ミラーージュ



ベストナビ賞 古川/佐藤組ランサー

第2回トランス杯CMSCダートトライアル
(道北シリーズ第3戦)8月24日(日)

新ハイスピードコースで開催。 三菱車が大健闘。



B IIクラス2位の飯島和司コルディア4WD

続いて開催された道東シリーズ第3戦、CMSCダートトライアル。認可もおりたばかりの新ダート会場、道東ドライバー待望のイースト ジャパン オフロード スタジアムで行いました。コースは全体が斜面に造られているため登りストレート、下りストレート共に車のパワーとドライバーの度胸が必要なハイスピードコースです。開催当日は時々雨の降るあいにくの天気。路面はウェットコンディションとなり、FFや4WDに有利な状況となっ



C・Dクラス3位の井馬隆光ランサー

いました。その中でも三菱勢が健闘し、B IIクラスでは飯島コルディア4WDが2位に、さらにC・Dクラスでは井馬ランサーターボが3位に入賞するなど、嬉しい結果となりました。参加台数が31台と少なかつたにもかかわらず、みなさまのご協力で豊富な賞品と多額な賞金が用意でき、エントリーした選手達は大喜び。これからもよろしくお願いたします。
(CMSC帯広:青沼達也)



▲大会会場のオーナー、安藤晃社長



▶佐藤光政会長(右)と中村洋次大会事務局長のあいさつ

CMSC香川

'86CMSCアストロトライアル
(JAFダートトライアル四国地方選手権第8戦)
7月13日(日)

雨にも泥にも負けず、 イベント開催!

香川スポーツランドを舞台に行なわれた'86CMSCアストロトライアル。本部より外川会長、篠塚氏、須賀氏が、タスカより上野氏が出席された。昼休みには篠塚建次郎氏駆る海外ラリー用Gr.Aスタリオンのデモランも行なわれ、盛り沢山の大会となった。しかし参加台数は車両規定のため、81台と少ない。しかも会場は昨日までの雨で完全なウェットという、最悪のコンディションであった。案の定第1トライがスタートするやいなや、スタック車が续出してしまった。そのたびにジープが大活躍。後で数えたら出動回数が21回もあった。スタック車はなんと30台と多く、クラブ員も泥んこでガンバリました。みんなゴクロウサマ!!結果はランサーを駆る藤井政彦、

細岡健司両選手がクラス8位、9位にとどまったのみの残念なものとなりました。ともかくにも本部のみなさまおつかれさまでした。来年もクラブ員一同頑張張り、より楽しい競技会にしていくつもりですので、よろしくお願いいたします。
(CMSC香川:田中昭男)



サインめも有名税、篠塚建次郎氏(左)



三菱賞1位を得た藤原政彦ランサー



R A C仕様Gr.Aスタリオンのデモラン

新しい会場でエントリー120台、大成功!

真夏の強い日差しの下で行なわれた'86CMSC島根ダートトライアル。今回は二輪の全日本モトクロス大会で有名な大原郡大東町のオートランド山陰を起しました。

四輪のトライアルで使用するのは初めて。経営者山根大吉氏のご協力もあり、島根に新たなダートトライアル会場が誕生しました。4WD、FR、FFに関係なく、ドライバーが気を抜けないハードな設定のテクニカルコース。審査委員長のJAF中国本部浅田芳生氏も面白いコースとほめてくださり、一同バンザイ!エントリーも120台、内三菱車20台と多く、何とも嬉しい盛大なスタートが始まりました。

途中スタック車が2台出ただけで無事終了。三菱車の活躍がなかったのは残念ですが、クロードクラスに地元交通機動隊員が飛び入り参加し日頃の腕前を披露するなど、参加者、主催者ともに楽しい1日をおすごしました。最後にご尽力、ご援助くださいました方々、ありがとうございました。これからもより楽しい大会づくりを目指していきますので、よろしく願います。

(CMSC島根: 国谷益雄)



クロードクラスの国谷ランサー、ドライバーはなんと交通機動隊員



(左から)審査委員長の浅田芳生さんとお世話になった山根大吉さんそしてニューコースをつくった島根のみなさん



大会を大成功させたCMSC島根のみなさん



三菱賞1位に輝いた、長船哲也選手のランサー

EVENT REPORTS

三菱4WDファミリー大会に参加して

(CMSC岐阜、4WD部門リーダー: 今井菊夫)

「第2回三菱4WDファミリー大会」が7月26日(土)・27日(日)愛知県稲武町池の平ワンダーランドで、愛知・岐阜・三重県の三菱ディーラーと三菱重工の主催により開催されました。当CMSC岐阜4WD部門も今井リーダー以下16名が参加しました。夏木陽介氏のパリアダカルラリー報告会、篠塚建次郎氏による4WDドライブテクニック教室など、さまざまなイベントが展開され、会場は4WD車とテントで埋め尽くされていました。当4WD部門も自設テントを7棟設営。いずれもアウトドアの猛者ぞろいである会員にラリーアートの方々3名をまじえ、夕暮れとともに4WD部門スペシャルイベント、ジャンボフライパンによる焼肉フルコースを実施。珍客万来、「稲武の大地でのコミュニケーション」が和気あいあいと夜半までつき、大変有意義な大会でした。



アウトドアフリークそのもの、岐阜のみなさん



GrA スタリオン
ドライバー中谷明彦選手と
山形のみなさん

久々のレース観戦に感激!

(CMSC山形: 小川日出生)

7月27日(日)久しぶりのレース観戦「全日本ツーリングカー選手権第2戦」にてかけた。昨日までの梅雨空に変わって真夏の太陽が照りつけていたが、スポーツランドSUGOは天気には負けない熱気にあふれていた。そのうえラリーに比べると誠に華やかである。「レースもいいな」というのがいつわらざる心境であった。国光スタリオンがスタート。カウンターステアを一発で決めていく。安定したドライブテクニックをまざまざと見せつけられた。レース後半はピットの屋上から見学。寸秒を争うピット作業に、思わず身を乗り出してしまった。スピーディな作業に拍手をおくりたい。しかしスタリオンが3位なのは残念だ。次戦はぜひ優勝してもらいたい。ともあれ実に楽しい1日でした。これからは当クラブからもレースドライバーが出てくるよう努力していくつもりです。

レース感覚満喫! サマーカーニバルイン北海道

(CMSC札幌: 清水勝一)

8月9日(土)・10日(日)に行なわれた、北海道・三菱最大のモータースポーツイベント「サマーカーニバルイン北海道」。クラブ員とともに前夜祭から参加した。美人揃いのスタッフ7と焼肉パーティ、所ジョージのコンサートなどを楽しんだ翌日、待望のミラージュカップ車を運転した。簡単なドラミの後、スタートとなった。なかなかスピーディに走るミラージュにはビックリ。来年ミラージュカップに出場してみたいな、と思ったところでゴール。俱知安サーキットは短く、単純なコース。「違うコースでも走ってみよう、スタリオンにも乗ってみたい」クラブ員全員の感想であった。その後中谷氏や篠塚氏など、有名選手と懇談もでき、楽しい2日間でした。レース感覚あふれるイベントなだけに、ぜひ来年はスケジュールを伸ばして開催してほしいものです。



「乗ってみたい」スタリオンに見入る札幌のみなさん

みんなでワイワイ

イベント開催

新設コースオープンに合わせ
イベントを企画中

CMSC山形 10月19日(日)

'86CMSC山形ダートトライアル (JMRC山形ダートトライアルシリーズ第10戦)

山形県西川町志津にてできる新設、月山サーキット。そのオープンに合わせて開催します。例年どおりの芋煮会を始め、さまざまな催しを企画中です。お近くのCMSCの方々も是非遊びに来てください。(CMSC山形: 小川日出生)

ドライバー、ギャラリー
共に楽しめる大会に

CMSC帯広 11月9日(日)

CMSCダートトライアル (道東シリーズ最終戦)

昨年まではクラブ内イベントとして「秋の大運動会」と題した、リクレーションを兼ねたトライアルだったものです。この時期になると霜も降り始め、ダートは走り納め。それだけに参加者、観戦者全員で楽しい1日を過ごせればと頑張っています。

(CMSC帯広: 青沼達也)

'86CMSCチャレンジカップ ポイント中間発表

クラブ名	ポイント	クラブ名	ポイント
CMSC帯広	207	CMSC栃木	8
CMSC札幌	0	CMSC群馬	74
CMSC青森	165	CMSC岐阜	21
CMSC岩手	0	CMSC島根	61
CMSC山形	95	CMSC香川	34
CMSC福島	67		

※早めのご連絡をお願いいたします。